

☆☆ 29年度 「一般研修」 ご案内 ☆☆

◎研修委員会（委員長：手塚 勇一）

□平成29年度 一般研修（第2回）

平素は会の研修活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、研修委員会より一般研修の開催について下記ご案内申し上げます。

・日時：2017年5月23日（火）14時00分～16時00分（13時30分より受付開始）

・場所：北砂四丁目住宅（所在地：東京都江東区北砂4-19-30）

◇最寄り駅【駅出口】からのアクセス：東京メトロ東西線 / 南砂町駅 徒歩15分

都営新宿線 / 西大島駅 徒歩18分

テーマ： マンション管理士として大規模修繕をみる

「大規模修繕工事講習会」～竣工後の物件例～

マンション管理組合の運営は組合員同士のルールなどのソフトウェアと建物の維持保全などのハードウェアに分類される。管理組合予算を見ると、その多くが建物の維持保全に費やされる。適切に維持管理された建物は居住者の利便性を向上させるだけでなく資産的価値も向上させる。逆に、これを怠ると資産価値の低下だけでなく、タイルなどの仕上げ材が落下することにより人身事故を発生させる恐れもある。事故が発生した場合、管理者の責任となり、多くの場合、理事長の責任となる。マンション管理士は、このような問題発生を回避するよう適切なアドバイスを行わなければならない。

工事には施工会社と直接請負契約を締結する「責任施工方式」、設計コンサルタントのアドバイスを得ながら施工の監理を依頼する「設計監理方式」があり、この他に管理会社へ全てを任せる「管理会社方式」などがある。ここでは「設計監理方式」を採用して大規模修繕工事を実施し、竣工後も居住性・資産価値向上のため数年に渡り改善工事を実施した物件について、工事の流れや問題点などの詳細について写真を交えて具体的に紹介し、現地を見学する。

本研修は、当士会理事であり、現在は設計事務所を開設する講師が大規模修繕工事当初から携わった担当者として解説します。管理組合の運営面から技術面まで踏み込んだ貴重な経験をお伝えする予定です。初級者から中級者程度の方まで必聴の講演といえるでしょう。

※当日は筆記用具を持参し、動きやすい服装、履きなれた靴を着用してご参加ください。

・講師：佐藤 稔 他（当士会 理事）

・対象：当士会及び近県日管連会員会のマンション管理士

・参加費：1,000円（資料代等実費分として）

※郵便振替にて5月18日（木）までに納入して下さい。それ以降は、当日受付にて現金にて申し受けます。

なお、参加費納入後の欠席者に対しては当日の配付資料を送付し、納入済参加費の返金は行いませんのでご了承ください。

・定員：先着30名

・申込：添付の研修会参加申込書に記入し、5月19日（金）午前までにメールまたはFAXでお申込みください。何れの場合も、先着順にて申し込みを受け付け、定員到達が見込まれた場合には、ホームページにて、その旨を告知します。

E-mail jimukyoku@kanrishi.org

FAX 03-5825-4085

【研修委員会からのお知らせ】

◆今後の研修について

◇新年度の研修は、新理事会にて承認後、都度メールにて配信します。